

2022 年度 奨学生入学試験

地理歴史・公民・理科 〔世界史 B, 日本史 B, 政治・経済〕 〔物理基礎・化学基礎・生物基礎〕

(試験時間 60 分)

この問題冊子には、「世界史 B」「日本史 B」「政治・経済」の 3 科目及び「理科 (物理基礎・化学基礎・生物基礎)」を掲載しています。解答する科目を間違えないように選択しなさい。

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この注意事項は、問題冊子の裏表紙にも続きます。問題冊子を裏返して必ず読みなさい。ただし、問題冊子を開いてはいけません。
- 3 この問題冊子は、121 ページあります。出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出 題 科 目		ペ ー ジ	選 択 方 法
地理 歴史 ・ 公民	世界史 B	4 ~ 29	左の 3 科目のうち 1 科目を選択して解答する。
	日本史 B	30 ~ 53	
	政治・経済	54 ~ 83	
理科	物理基礎・化学基礎・ 生物基礎	85 ~ 121	試験時間内に左の 3 科目のうち 2 科目を選択して解答する。

- 4 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁及び解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 5 「地理歴史・公民」の科目を選択する者は「地理歴史・公民解答用紙」を、「理科」の科目を選択する者は「理科解答用紙」を使用しなさい。

「理科」は解答用紙 1 枚で 2 科目を解答します。解答の順番は問いません。解答時間 (60 分) の配分は自由です。

裏表紙へ続く、裏表紙も必ず読むこと。

6 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 試験コード欄・座席番号欄

試験コード・座席番号(数字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄

氏名・フリガナを記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目名の右の○にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

7 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、

10

と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄									
10	①	②	●	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

8 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけません。

9 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

日本史 B

(解答番号 ~)

第1問 次の文章A・Bを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 最後の氷期が終わり、地質時代でいう になると、海面上昇によって日本列島は完全に大陸から分離した。その自然環境の変化にともなって、約13000年前に、狩猟・漁労といった採取経済を中心とした、貧富の差がない ^a縄文文化が成立したと考えられている。

その後、大陸から水稲耕作が伝わると生産経済に移行し、また、水稲耕作とともに ^b青銅器・鉄器も伝来することで、紀元前4世紀頃には弥生文化が成立し、社会は大きく変動していった。そして、余剰生産物を獲得するため、 遺跡に代表される環濠集落など、軍事的性格を帯びた集落間で抗争が頻発するようになり、集落間の抗争は小国の成立を促した。 ^c小国形成の過程は、中国の歴史書から段階的に知ることができる。

問1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 完新世 イ 吉野ヶ里
- ② ア 完新世 イ 三内丸山
- ③ ア 更新世 イ 吉野ヶ里
- ④ ア 更新世 イ 三内丸山

問2 下線部㉔に関連して、縄文時代の自然環境や食料採取の活動に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 2

- a 寒冷な氷期と比較的温暖な間氷期が交互に訪れた。
- b 東日本に、ブナやナラなどの落葉広葉樹林が広がった。
- c 石槍などの打製石器を用い、マンモスなどの大型動物を捕獲した。
- d 釣針・銚などの骨角器や網などを利用し、漁労を営んだ。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問3 下線部㉕に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

X 青銅器のうち、銅鐸は近畿地方、銅矛・銅戈は九州北部を中心に分布している。

Y 鉄器の普及により、鉄製の刃先をもつ農具が使用されるようになった。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
 ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

日本史 B

問 4 下線部㉔に関連して、中国史書に記載されている弥生時代の倭の様子に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、描かれている倭の様子として古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 4

Ⅰ 乃すなわち共に一女子を立てて王と為す。名を卑弥呼ひみこいと曰ふ。鬼道きどうを事とし、能く衆よしゆうを惑まどはす。

Ⅱ 安帝の永初元年、倭の国王帥すいしやう升等せいこう、生口百六十人を献じ、請見せいけんを願ふ。

Ⅲ 夫れ楽浪海中に倭人わじん有り。分れて百余国わかと為る。歳時さいじを以て来り献見もつけんけんすと云いふ。

- ① Ⅰ — Ⅱ — Ⅲ ② Ⅰ — Ⅲ — Ⅱ ③ Ⅱ — Ⅰ — Ⅲ
④ Ⅱ — Ⅲ — Ⅰ ⑤ Ⅲ — Ⅰ — Ⅱ ⑥ Ⅲ — Ⅱ — Ⅰ

B 694年、持統天皇は、最初の本格的な都城である④藤原京に遷都した。藤原京は、天皇の住居や官衙を中心とする宮城と、官吏や民衆の居住区となった京域で構成され、東西南北に走る道路で整然と区画する条坊制も採用された。⑤律令国家の成立を象徴する都として、3代の天皇にわたって繁栄した。

710年、元明天皇は、藤原京から平城京に遷都した。藤原京の真北に位置した平城京は、唐の都である長安を模範とし、朱雀大路を境に左京・右京に分かれ、京の中央北部に宮城が構えられた。その後、⑥悪疫の流行や政局不安を背景に、一時、遷都が繰り返された時期があった。⑧桓武天皇の時代には、天皇権力を強化するために、へと遷都され、続いて平安京に遷都された。

問5 空欄 に入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 恭仁京 ② 長岡京 ③ 難波宮 ④ 福原京

問6 下線部④に関連して、藤原京は持統天皇が皇后であったときにその夫である天皇が造営を始めた都である。藤原京の造営を始めた天皇に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 新羅と結んで反乱を起こした磐井を2年がかりで討伐した。
 ② 王族中心の中央集権を確立するため、蘇我蝦夷・入鹿を滅ぼした。
 ③ 皇位継承をめぐる戦いで大友皇子に勝利し、その後に即位した。
 ④ 有力な皇位継承者であった山背大兄王を自害に追い込んだ。

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

第2問 次の史料A・文章Bを読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(史料は、一部省略したり、書き改めたりしたところもある。)

A 禅定法王(注1)は、・・・^㉑後三条天皇崩後、天下の政をとること五十七年・・・意に任せ、法に^{かかわ}拘らず、除目・叙位^{じもく じょい}を行ひ給ふ。古今未だならず。・・・威四海^{しかい}に満ち、天下帰服す。幼主^㉒三代(注2)の政をとり、斎王六人の親となる、桓武より以来、絶えて例なし。聖明の君、長久の主と謂ふべきなり。但し理非決断、賞罰分明(注3)、愛悪^{あい お}掲焉^{けい えん}にして、貧富^{けん ぜん}は顕然^{けん ぜん}なり。男女の殊寵^{しゅ ちゆう}(注4)多きにより、^{すで}已に天下の品秩^{ほん ちつ}破るるなり。

(c)『中右記』

(注1) 禅定法王：白河法皇。

(注2) 三代：堀河天皇・鳥羽天皇・崇徳天皇。

(注3) 賞罰分明：賞と罰をはっきり行う。

(注4) 男女の殊寵：優遇される男女の近臣。

問1 史料Aに関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

10

X 史料Aの時期には、規則にかかわらず権力者により思うままの人事が行われていたと考えられる。

Y 史料Aの時期には、新たに設置された西面の武士により院の警護が行われていた。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問 2 下線部㉔に関連して、後三条天皇が推進した土地政策に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① 財源の確保を目的に、大宰府に公営田を、畿内に官田を設置した。
- ② 荘園整理を推進するため、記録荘園券契所を設けて、基準にあわない荘園を停止した。
- ③ 6年1班の班田の期間を、12年(一紀)1班にあらためた。
- ④ 新たに溝池をつくって開墾した者に、期限付きの墾田私有を容認した。

問 3 下線部㉕に関連して、鳥羽法皇の死後に勃発した争乱に関して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 12

- ① 下総を拠点とした平将門が、関東で蜂起して新皇と称した。
- ② 皇族・貴族間の権力闘争から、京都で保元の乱が起こった。
- ③ 瀬戸内海の子賊の棟梁となった藤原純友が、大宰府を襲撃した。
- ④ 前上総介の平忠常が、反乱を起こして房総半島を占拠した。

問 4 下線部㉖に関連して、『中右記』には僧兵による強訴の場面が描かれているが、いわゆる「山法師」と呼ばれた僧兵との関係が最も深い寺院として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 延暦寺
- ② 興福寺
- ③ 東大寺
- ④ 園城寺

日本史 B

B 室町幕府の次期将軍を決定するため、^㉔石清水八幡宮の神前でくじ引きを行った結果、1429年、6代将軍に^㉔足利義教が就任した。義教は、側近や守護大名のみならず寺社勢力などに対しても、「万人恐怖」といわれた専制的な政治を遂行した。特に自立的な傾向を見せていた鎌倉公方には厳しい態度で臨み、幕府への敵対心をあらわにしていた鎌倉公方の足利持氏を で自害に追い込んだ。これ以降、鎌倉公方の勢力は衰微していった。義教はその後も専制的な政治を断行したが、1441年の嘉吉の変で、義教の政治に不満を抱いていた守護大名 によって暗殺された。^㉔将軍の死は幕府権威の失墜を招き、幕府の求心力が低下したため、以後、争乱や一揆が頻発した。

問5 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア 享徳の乱 イ 赤松満祐
- ② ア 享徳の乱 イ 山名氏清
- ③ ア 永享の乱 イ 赤松満祐
- ④ ア 永享の乱 イ 山名氏清

問6 下線部①に関連して、石清水八幡宮は大山崎油座の本所であったが、それについて記された次の史料を読み、下の問い(1)・(2)に答えよ。

史料

石清水八幡宮大山崎神人等、公事(注1)并に土倉役の事、免除せらるる所なり。将又摂州道祖小路・天王寺・木村・住吉・遠里小野并に江州小秋散在の土民等、恣に①ウを売買せしむと云々。向後(注2)彼の油器を破却すべきの由、仰せ下さるる所なり。仍て下知、件の如し。

応永四年(1397年)五月廿六日

沙弥(注3)〔花押〕

(『離宮八幡宮文書』)

- (注1) 公事：年貢以外の雑税のこと。
 (注2) 向後：今後。
 (注3) 沙弥：管領であった斯波義将のこと。

(1) 空欄①ウに入る語句として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。①15

- ① 楮 ② 藍 ③ 木綿 ④ 荏胡麻

(2) この史料が残された応永年間に起きた出来事に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。①16

- ① 朝鮮が、倭寇の拠点とみなした対馬を襲撃した。
 ② 明と室町幕府との間に、正式な国交が結ばれた。
 ③ 足利直義と高師直の対立が、全国的な争乱に発展した。
 ④ 堺で挙兵した守護大内義弘が、足利義満に討伐された。

日本史 B

問7 下線部㉔に関連して、足利義教も推進した日明貿易に関して述べた次の文X・Yと、それに該当する語句a～dとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 17

X この明銭が、日明貿易により大量に輸入された。

Y 大内氏のこの城下町は、日明貿易の利益により発展を遂げた。

a 寛永通宝 b 永楽通宝 c 山口 d 府内

① X — a Y — c ② X — a Y — d

③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

問8 下線部㉕に関連して、嘉吉の変以降に起きた出来事に関して述べた次の文I～IIIについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 18

I 南山城で、両派に分かれて争っていた畠山氏の軍の国外退去を求めて、国一揆が起こった。

II 京都の法華宗徒によって、山科本願寺の焼打ちが行われた。

III 将軍継嗣や幕府における権力闘争が原因で、応仁の乱が勃発した。

① I — II — III ② I — III — II ③ II — I — III

④ II — III — I ⑤ III — I — II ⑥ III — II — I

(下書き用紙)

日本史Bの試験問題は次に続く。

第 3 問 次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A 江戸幕府は、[Ⓐ]幕藩体制を構築する過程で、キリスト教を警戒するとともに、貿易の利益を独占するため、徹底的な禁教政策と貿易統制策を推進した。1610年代に禁教令を發布し、これに従わなかった[Ⓑ]キリシタン大名の高山右近を国外に追放した。1630年代に入ると、幕府は、いわゆる鎖国政策を強化した。島原の乱の後、1639年に 船の来航を禁止し、1641年にはオランダ商館を から出島へ移す措置をとった。こうして、いわゆる鎖国体制は整備されたが、長崎、[Ⓒ]対馬、薩摩、松前という四つの窓口を通じて、一定の対外関係は継続された。

問 1 空欄 に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ア スペイン イ 博 多
- ② ア スペイン イ 平 戸
- ③ ア ポルトガル イ 博 多
- ④ ア ポルトガル イ 平 戸

問2 下線部㉔に関連して、幕藩体制の構築の過程で江戸幕府が整備した職制に関して述べた次の文a～dについて、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 20

- a 譜代大名から選任される大老は、常置の最高職であった。
- b 若年寄は、旗本・御家人の監察にあたる目付を支配下においた。
- c 三奉行に数えられる遠国奉行は、地方の幕領に設置された。
- d 京都所司代は、朝廷の統制や西国大名の監視を行った。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問3 下線部㉕に関連して、16世紀後半に天正遣欧使節を派遣したキリシタン大名の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 大村純忠・大友義鎮・有馬晴信
- ② 大友義鎮・織田有楽斎・黒田如水
- ③ 有馬晴信・黒田如水・今川義元
- ④ 細川忠興・長宗我部元親・大村純忠

日本史 B

問 4 下線部㉔に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

22

X 対馬の宗氏が、1609年に朝鮮とこの条約を締結し、対馬からの歳遣船の派遣は年20隻と定められた。

Y 薩摩藩の監督のもと、将軍の代替わりごとに琉球からこの使節が来日した。

a 己酉約条 b 癸亥約条 c 謝恩使 d 慶賀使

① X — a Y — c ② X — a Y — d

③ X — b Y — c ④ X — b Y — d

B ㉔ 5代将軍徳川綱吉の治世にあった1707年，富士山が大噴火を起こした。近隣の駿河国や相模国は，火山灰が堆積するなどして，特に甚大な被害を受けた。明暦の大火後の復興費の支出や，㉕ 金銀産出量の激減などが原因で，財政難にあった幕府は，噴火による被災地の復興のためとして全国から諸国高役（国役）金を徴収した。しかし，その復興事業の実施は，江戸・京都間の大動脈である㉖ 東海道の隣接する地域に偏るなど，限定的なものであった。

老中の田沼意次が幕政を主導していた1783年には，浅間山が大噴火を起こした。この噴火は，㉗ の飢饉が長期化する要因となり，江戸・大坂などの主要都市では都市下層民による打ちこわしが激増した。徳川家斉が11代将軍に就任すると，老中松平定信によって，都市下層民対策や農村復興策を中心とした㉘ 寛政の改革が推進された。

問5 空欄 に入る語句として正しいものを，次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 天明 ② 天保 ③ 宝暦 ④ 安永

日本史 B

問 6 下線部㉔に関連して、この将軍の時代に、井原西鶴は、次の㉕にある店を開いた商人について『日本永代蔵』のなかで記している。この商人に関して述べた文として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 24

㉕



- ① 「現金(銀)かけ値なし」を掲げ、店頭での現金取引を行う新商法で成功した。
- ② 糸割符仲間の指定を受け、国産生糸の流通を独占することで巨利を得た。
- ③ 工場制手工業の生産形態を導入し、綿織物を安価に販売して成功した。
- ④ 幕府に勘定書御用達として登用され、両替商を営んで巨利を得た。

問 7 下線部㉖に関連して、幕府直轄の鉱山として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 佐渡金山
- ② 石見大森銀山
- ③ 別子銅山
- ④ 但馬生野銀山

問8 下線部㉑に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 26

X 東海道では、「入鉄砲に出女」を取締りの対象とした関所が小仏と碓氷に設置された。

Y 十返舎一九は、東海道の旅行記を中心とした内容の滑稽本『東海道中膝栗毛』を著した。

① X 正 Y 正

② X 正 Y 誤

③ X 誤 Y 正

④ X 誤 Y 誤

問9 下線部㉒に関連して、寛政の改革で推進された政策に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

① 無宿人を強制的に収容し、職業訓練を行う人足寄場を設置した。

② 町費の節約分の70%を江戸町会所に積み立てさせる七分積金を実施した。

③ 旗本・御家人救済を目的に、札差に貸金を放棄させる棄捐令を發布した。

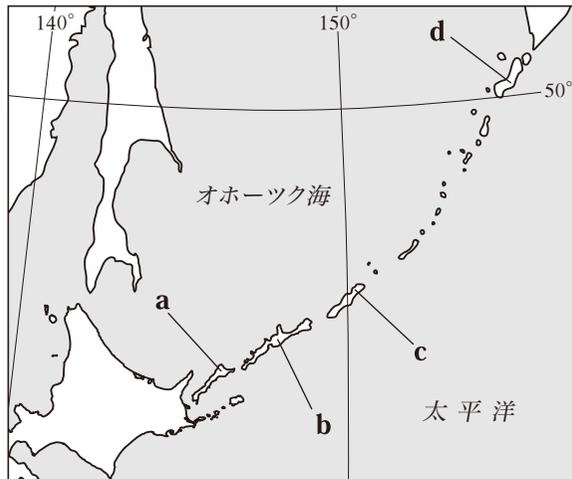
④ 金を中心とした貨幣制度を構築するため、南鐐二朱銀を鑄造した。

第 4 問 次の文章 A・B を読み、下の問い(問 1～9)に答えよ。

A 幕末期、日本は来航したロシアとの間に日露和親条約を締結した。これにより、北方の国境については、ア 以南が日本領になるなど明確となった地域もあったが、樺太は両国民雑居の地とされた。明治になると、開拓長官の[Ⓐ]黒田清隆は、北海道開拓に力を注ぐため樺太の放棄を建議し、明治政府は 1875 年、樺太・千島交換条約を締結した。これにより、千島列島全島は日本領となった。

日清戦争後の[Ⓑ]1890年代後半以降、[Ⓒ]列強による中国分割の結果、朝鮮半島と満州の権益をめぐり、日本とロシアとの対立は次第に激化していった。そして、1904年に日露戦争が勃発した。翌年、日本の優勢が決定的になると、講和条約である[Ⓓ]ポーツマス条約が締結され、北緯 50 度以南の樺太が日本に割譲された。こうして明治末期に至り、北方における日本の領土は、千島列島全島と南樺太に確定した。

問 1 空欄 ア に入る語句の地図上の位置は、次の地図中の a～d のうちどれか。正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 28



- ① a ② b ③ c ④ d

問 2 下線部㉔に関連して、黒田清隆が関わった出来事に関して述べた次の文 I ～ III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29

- I 大日本帝国憲法発布の直後に、超然主義演説を行った。
 II 日朝修好条規に、井上馨とともに日本側の全権として調印した。
 III 戊辰戦争では官軍の参謀として指揮をとり、五稜郭の戦いで活躍した。

- ① I — II — III ② I — III — II ③ II — I — III
 ④ II — III — I ⑤ III — I — II ⑥ III — II — I

問 3 下線部㉕に関連して、1890年代に起きた出来事に関して述べた次の文 a ～ d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 30

- a 藩を全廃し県を設置する、廃藩置県が断行された。
 b 内務大臣の品川弥二郎が、第2回衆議院議員総選挙の際、選挙干渉を行った。
 c 日英通商航海条約が締結され、領事裁判権が撤廃された。
 d 甲申事変後、日清間で天津条約が締結された。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

問 4 下線部㉖に関連して、中国分割に参加した国とその国が租借した場所との組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① イギリス — 九龍半島 ② ドイツ — 広州湾
 ③ フランス — 膠州湾 ④ ロシア — 威海衛

日本史 B

問 5 下線部㊸に関して述べた次の文 X・Y と、それに該当する語句 a～d との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 32

X ポーツマス条約に調印した日本側の全権は、当時、外相もつとめたこの人物だった。

Y ポーツマス条約の内容への不満のため、東京のこの地で講和反対国民大会が開催された。

a 陸奥宗光 b 小村寿太郎 c 神 田 d 日比谷

- | | | | | | |
|---|-------|-------|---|-------|-------|
| ① | X — a | Y — c | ② | X — a | Y — d |
| ③ | X — b | Y — c | ④ | X — b | Y — d |

B 明治政府は、欧米のような近代国家となるため、㉔殖産興業政策を推進するとともに、「学事奨励に関する太政官布告」(被仰出書)を出し、国民皆学・教育の機会均等などの基本方針を発表した。それと同時に、**イ**の学区制を模範とした学制を發布した。しかし、全国を8大学区に分割するという壮大な計画は非現実的で、さらに学校の設立や維持費などの地域の負担も大きかったことなどから、就学率は伸び悩み、学制は廃止された。

こうしたなかで、㉕自由民権運動が展開されて㉖立憲体制の整備もすすめられていった。そして、第1次伊藤博文内閣のときに、文部大臣の森有礼のもと、国家主義教育方針に基づくいわゆる**ウ**が公布された。これにより、日本の学校教育制度の基礎が確立された。

問6 空欄**イ** **ウ**に入る語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **33**

- ① イ フランス ウ 教育令
- ② イ フランス ウ 学校令
- ③ イ アメリカ ウ 教育令
- ④ イ アメリカ ウ 学校令

問7 下線部㉔に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **34**

- X 明治政府は、官営模範工場として群馬県に富岡製糸場を設けた。
- Y 大久保利通の建議により、飛脚にかわる官営の郵便制度が発足した。

- ① X 正 Y 正 ② X 正 Y 誤
- ③ X 誤 Y 正 ④ X 誤 Y 誤

日本史 B

問 8 下線部㉑に関連して、自由民権運動において、民権派の動きに対して政府がとった対応に関して述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① 大阪会議の結果を受けて、漸次立憲体制樹立の詔を發布した。
- ② 愛国社結成の年に、讒謗律・新聞紙条例を公布して言論弾圧を強化した。
- ③ 国会期成同盟の結成に対して、集会条例を定めて政社の活動を制限した。
- ④ 激化事件に対応するために保安条例を公布し、秩父事件を取り締まった。

問 9 下線部㉒に関連して、大日本帝国憲法に関して述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の①～④のうちから一つ選べ。 36

- a 天皇は統治権の総攬者とされ、議会の関与できない大きな権限をもっていた。
- b 議院内閣制のもと、各国務大臣は帝国議会に対して責任を負うものとされた。
- c 帝国議会は、貴族院と衆議院の二つからなり、両院はほぼ対等の権限をもっていた。
- d 臣民と規定された国民には、信教の自由や集会・結社の自由などは一切認められなかった。

- ① a・c ② a・d ③ b・c ④ b・d

(下書き用紙)

◆ 写 真 提 供 等 ◆

2022年度奨学生入学試験【世界史B】

- | | |
|----------------|--------|
| 1) 「アンコール=ワット」 | 写真：アフロ |
| 2) 「カーバ神殿」 | 写真：アフロ |
| 3) 「ポタラ宮殿」 | 写真：アフロ |
| 4) 「マチュ=ピチュ」 | 写真：アフロ |

2022年度奨学生入学試験【日本史B】

- | | |
|-----------------|--------|
| 1) 奥村政信「越後屋店頭図」 | 提供：アフロ |
|-----------------|--------|